

平成 21 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 真田 信治

最終学歴	東北大学大学院文学研究科修士課程修了（1970.3）
取得学位	文学博士（大阪大学・第9288号、1990.7）
所属学会	日本語学会、日本方言研究会、社会言語科学会
現在の専門分野	日本語学、方言学、社会言語学
研究課題	アジア・太平洋地域の残存日本語の研究

【研究上の特記事項】

科学研究費基盤研究（B）「東アジア残留日本語と日本語諸方言との相関にかんする研究」の研究代表者として、国内外におけるフィールドワークを進行させている。

【教育上の特記事項】

日本語教育のための日本語教師養成講座における研修講義を担当した。

【社会的活動】

日本語学会評議員、新村出記念財団監事、博報児童教育振興会日本語海外研究者招聘事業審査委員、NPO日本話しことば協会理事

【学内活動】（学内職歴を含む）

大学院委員会委員

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
知ってるようでよく間違う日本語	監修	平成21年5月	PHP	207p
改訂版 日本語要説	共著	平成21年6月	ひつじ書房	pp.209-227
大阪のことば地図	監修	平成21年9月	和泉書院	284p
日本語教育能力検定試験に合格するための 日本語の歴史30	単著	平成21年12月	アルク	203p
最古の富山県方言集 高岡新報掲載「越中の方言」(武内七郎)	共編	平成21年12月	桂書房	352p
(学術論文)				
私が勧めるこの一冊『言語史研究入門』	単著	平成21年6月	『日本語学』28-10	pp.62-68
日本社会言語学の視点	単著	平成21年6月	『台大日本語文研究』17	pp.1-14
接触・動態日本語論の展開	単著	平成21年7月	『文学・語学』194	pp.56-59
<解説>「富山県」「和歌山県」	単著	平成21年8月	『都道府県別全国方言辞典』(三省堂)	pp.146-153、pp.242-249

<p>&lt;書評&gt;井上史雄著『社会方言学論考-新方言の基盤-』</p>	<p>単著</p>	<p>平成21年10月</p>	<p>「日本語の研究」5-4</p>	<p>pp.69-74</p>
<p>(学会発表)</p>				
<p>日本社会言語学の視点</p>		<p>2009.4.28</p>	<p>台湾大学公開講座特別講演</p>	
<p>方言の復権-ミクロ地域主義の流れの中で-</p>		<p>2009.6.26</p>	<p>甲南大学地域連携講座特別講演</p>	
<p>上方語、そして奈良の言葉</p>		<p>2009.10.3</p>	<p>奈良市生涯学習センター講演</p>	
<p>異言語接触による言語変種の形成過程</p>		<p>2009.10.11</p>	<p>国立国語研究所国際学術フォーラムシンポジウム</p>	
<p>日本の方言研究と「天皇制」</p>		<p>2009.12.26</p>	<p>熊湖任榮哲教授還暦記念講演会</p>	<p>韓国・中央大学校</p>
<p>(その他)</p>				
<p>『台湾「宜蘭クレオール」の基礎語彙集』</p>	<p>共編</p>	<p>平成22年3月</p>	<p>奈良大学文学部真田研究室</p>	<p>科学研究費報告書 233p</p>